

## 腎臓内科コース（第二内科）

### コースの概要

#### （1）コースの全体像

1) すべての医療の基本である卒後研修・内科全般について研修したい場合、2) 卒後研修を修了し、general medicine を深く学び内科認定医・内科専門医の資格を取得したい場合、3) 卒後研修を修了し、一般内科に加えて腎臓内科に進みたい場合、4) 卒後研修を修了し、一般内科や専門も身に付けると同時に学位の取得や一流の研究をし、国内・海外留学もしたい場合、いずれの希望に対しても個性に応じた適切なコースを提供可能である。

当科で研修できる手技：腎生検、シャントPTA、シャント手術、腹膜透析カテーテル手術等

#### （2）コースの概要

コース名： 岐阜大学医学部附属病院腎臓内科コース						
大学病院・医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成（受入）人数	期間
岐阜大学医学部附属病院	第2内科	腎臓内科		各種専門医（内科専門医、腎臓専門医、透析専門医）の取得、かつ（あるいは）医学博士取得を目指す。	3名	
				受入人数	3名	

#### （3）コースの実績

1. 腎生検から顕微鏡（光顕、電子顕微鏡）による診断から治療へのプロセスを研修する事ができる。
  2. 末期腎不全でのシャント手術施行を研修できる。腹膜透析カテーテル手術と指導を研修することができる。
  3. シャント狭窄、閉塞に対して PTA の研修ができる。
- 当科にて、日本内科学会認定医・認定内科専門医、日本腎臓学会専門医の取得が可能である。学位取得のため、研究中心の大学院コースが用意されてる。

#### (4)コースの指導状況

General medicine、腎臓内科として専門性を高めるよう指導している。具体的には、卒後 4 年後に内科認定医、卒後 7 年次に腎臓専門医を取得するよう指導している。

#### (5)専門医の取得等

学会等名	日本内科学会、日本腎臓学会
資格名	認定内科医、腎臓専門医
資格要件	日本内科学会ホームページならびに日本腎臓学会ホームページを参照して下さい。
学会の連携等の概要 日本内科学会認定教育病院、腎臓内科研修施設に認定されている。	